

平成22年第2回県教育委員会会議
教 育 長 報 告

1 報 告 事 項

平成21年第6回沖縄県議会(11月定例会)における質問・答弁概要について

2 事 項 の 説 明

○ 平成21年11月26日に開会した平成21年第6回沖縄県議会(11月定例会)における代表質問、一般質問において、主に次のような質問があった。

主な質問事項

- (1) 「沖縄21世紀ビジョン(仮称)」素案について：新垣安弘
- (2) 教育委員の県内学校視察について：島袋大
- (3) 高等学校編成整備計画について：嶺井光
- (4) 基地から派生する問題に対応している職員数について：上里直司
- (5) 公用車の保険について：玉城満
- (6) 授業料無償化の課題等について：桑江朝千夫
- (7) 学校耐震化予算の見直しについて：翁長政俊、西銘純恵
- (8) 労働安全衛生委員会の設置状況と活動状況について：渡嘉敷喜代子、奥平一夫、新垣清涼
- (9) 美咲特別支援学校幼稚部の定員問題について：仲村未央、西銘純恵、赤嶺昇
- (10) 県立高等特別支援学校分教室を設置することについて：渡嘉敷喜代子、大城一馬、西銘純恵
- (11) 大平特別支援学校の校区見直しについて：西銘純恵、渡久地修
- (12) 学校図書と司書の位置づけについて：渡嘉敷喜代子
- (13) 学校現場職員の多忙化問題について：奥平一夫、嘉陽宗儀
- (14) 教職員のメンタルヘルス問題について：奥平一夫、渡嘉敷喜代子
- (15) 川端文科相の歴史教科書検定意見「適正」発言に対する見解について：瑞慶覧功
- (16) 海外で修学旅行を行っている県内高等学校の状況について：島袋大
- (17) 高校新卒者の就職支援について：玉城ノブ子
- (18) 離島の小中学校や親元を離れての高校進学に対する支援について：新垣安弘
- (19) 久米島高校の園芸科について：新垣安弘
- (20) 高校生奨学金枠拡大について：新垣清涼
- (21) 海外留学生の現状と見直しについて：新里米吉
- (22) うるま市の中学生集団暴行致死事件について：翁長政俊、渡嘉敷喜代子、玉城ノブ子、瑞慶覧功、前島明男、平良昭一、奥平一夫、新垣清涼、嘉陽宗儀、山内末子、照屋大河、西銘純恵、当銘勝雄、玉城満
- (23) 30人学級の現状と課題について：新里米吉、玉城ノブ子、瑞慶覧功、新垣清涼、嶺井光

- (24) 学力向上の取組について：前島明男、嘉陽宗儀
- (25) 八重山圏域中学生の海外修学旅行の対応について：瑞慶覧功
- (26) 幼稚園の3年保育について：金城勉
- (27) 特別支援教育の充実について：西銘純恵、嶺井光
- (28) 小中学校における農林水産業の学習体験等について：桑江朝千夫
- (29) 教員免許更新制の廃止及び教職大学院のメリット、デメリットについて：前島明男
- (30) 学校問題解決のための体制作りについて：前島明男
- (31) 新型インフルエンザ対策について：桑江朝千夫
- (32) 広島市・長崎市と連動したオリンピックの開催について：山内末子
- (33) ボクシング競技について：玉城満
- (34) 小・中学校等での昼食後の歯みがきについて：島袋大
- (35) 世界空手大会の継続開催及び空手博物館の建設について：嶺井光
- (36) 児童生徒の「脳脊髄液減少症」の実態把握について：金城勉
- (37) 図書館行政について：上里直司
- (38) 県立青少年の家について：上里直司
- (39) 県立図書館八重山・宮古分館廃止について：辻野ヒロ子
- (40) 伝統芸能の保護・育成について：嶺井光

このうち、「美咲特別支援学校幼稚部の定員問題について」、「県立高等特別支援学校分教室を設置することについて」、「うるま市の中学生集団暴行死事件について」、「新型インフルエンザ対策について」、「県立図書館八重山・宮古分館廃止について」の答弁要旨は、以下のとおりである。

(9) 美咲特別支援学校幼稚部の定員問題について

質問要旨： 来春の入学希望者はすでに定員を上回っているが、全員受入れ可能かについて聞きたい。また、学級増も検討しているか聞きたい。

答弁要旨： 特別支援学校幼稚部の入学選抜については、沖縄県立特別支援学校幼稚部入学者選抜実施要項の方針に基づき各学校において行われております。

美咲特別支援学校幼稚部の学級数については、県教育委員会による9月末日の入学希望調査の結果を踏まえ1学級としております。

(10) 県立高等特別支援学校分教室を設置することについて

質問要旨： 久米島、中部農林高校、南風原高校の3高校にモデル学級を設置するということについて、現場の教職員との調整は十分になされているか。

また、保護者間でも不安が広がっている、意見聴取はどうなっているか。

答弁要旨： 分教室設置に係る学校現場や保護者等との調整につきましては、学校長から

教職員に分教室設置の理念、目的等を説明し職員会議での協議を通して理解が得られたものと認識しております。

また、各学校の要請に応じてPTA、同窓会等へ県教育委員会事務局から説明を実施するなど分教室設置への理解を得ております。

県教育委員会におきましては、次年度の開設に向け分教室設置に係る人事配置等体制づくりを図るとともに、母体校、設置校、保護者や同窓会等と連携して最善のスタートとなるよう準備を進めたいと考えております。

(22) うるま市の中学生集団暴行致死事件について

質問要旨： うるま市で中学生の集団暴行致死事件が起き、2年男子生徒が亡くなるという事件が起きた。何故、このような痛ましい事件が起きたのか、何故、防げなかったのかその原因について聞きたい。

また、二度とこのような事件を起こさないための対策について聞きたい。

答弁要旨： 事件の背景及び学校の対応等については、現在、県警やうるま市教育委員会で調査中であり、詳細は未だ把握しておりません。

これまでの集団暴行事件における背景や要因等については、規範意識の低さや基本的な生活習慣の未確立などの本人の課題、親と子のふれあいの少なさなどの家庭の課題、夜型社会や他人の子どもに無関心であるなどの地域社会の課題、子どもへの指導支援などの学校の課題等が挙げられます。

いじめや暴力等に対しては、「しない、させない、見逃さない」という毅然とした姿勢で、学校、家庭、地域、関係機関等が、それぞれの役割を果たしつつ、防止に取り組んでおります。

さらに、県教育委員会としましては、「自他の生命を尊重する」教育や「子ども心の居場所づくり」、児童生徒理解に基づく個に応じた指導支援などの充実に努めてまいります。

(31) 新型インフルエンザ対策について

質問要旨： 学校において感染者が出た場合の対応及び受験生の感染防止対策について、対応マニュアルはどうなっているか。

答弁要旨： 県教育委員会では、県の新型インフルエンザ対策本部の暫定的方針に基づき、学級閉鎖、学年閉鎖等、休業の目安を示しております。

また、受験生等の感染拡大防止については、こまめな手洗い・うがいの徹底や人ごみを避けたり、マスクの着用など指導の徹底を図っております。

なお、県立学校入学試験当日、インフルエンザの症状がある者に対しては、別室で受検させるなど、感染の拡大防止に努めたいと考えております。

さらに、インフルエンザ感染により受検できない者に対しては、追試を実施

し、救済措置を講ずることとしております。

○ 文教厚生委員会において、以下の議案及び陳情の審査が行われた。

(1) 議案審査

- 乙第19号議案 指定管理者の指定について (名護青少年の家) (可決) 多数
乙第20号議案 指定管理者の指定について (糸満青少年の家) (可決) 多数

(2) 陳情審査

・新規陳情 (9件)

- 陳 情 第192号 県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合計画に反対し、現行どおり単独「農業高校」としての継承、発展、充実を求める陳情 (継続審議)
- 陳 情 第193号 ブラジルに現存する古典的な沖縄三線の鑑定に関する陳情 (継続審議)
- 陳 情 第196号 子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情 (継続審議)
- 陳 情 第197号 「第61回九州地区地域婦人大会」並びに「平成21年度全地婦連九州ブロック会議」決議に基づく陳情 (継続審議)
- 陳 情 第203号 県立南部農林高等学校と県立南部工業高等学校の再編統合に反対し、単独「農業高校」としての継承、発展、充実を求める陳情 (継続審議)
- 陳 情 第204号 「労働安全衛生委員会」の設置を求める陳情 (継続審議)
- 陳 情 第205号 幼稚園教育の制度改善に関する陳情 (継続審議)
- 陳 情 第210号 子供と向き合うゆとりを学校に取り戻すための陳情 (継続審議)
- 陳 情 第213号 県立特別支援高等学校への分教室設置に関する陳情 (継続審議)

・継続陳情 (40件)

- 陳情平成20年第 50号 沖縄県立図書館八重山分館の存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 57号 2009年度政府教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 59号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 63号 サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 64号 「戦争のできる国民づくり」教育に反対する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 66号 沖縄県立図書館八重山分館の存続に関する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 67号 沖縄県立図書館八重山分館廃止に反対する陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 82号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 90号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第 93号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第105号 沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情 (継続審議)
- 陳情平成20年第107号 沖縄県立図書館八重山分館の廃止撤回を求める陳情 (継続審議)

陳情平成20年第110号	沖縄県立図書館八重山分館の存続を求める陳情	(継続審議)
陳情平成20年第112号	友愛スポーツセンター跡利用に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第125号	「全国学力・学習状況調査」の公表等に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第137号	サンゴの保護に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第142号	天然記念物の伐採に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第175号の2	第58回婦人大会の宣言・決議の実現方に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第189号	子供たちに行き届いた教育の保障を求める陳情	(継続審議)
陳情平成20年第192号	第60回九州地区地域婦人会及び平成20年度全地婦連九州 ブロック会議の決議に関する陳情	(継続審議)
陳情平成20年第199号	沖縄県教育委員会の職務不履行に関する陳情	(継続審議)
陳情第57号	学校給食に環境保全型農業で生産された農産物の使用促進に関する陳情	(継続審議)
陳情第65号	沖縄ろう学校を「単独型の聴覚特別支援学校」として存続を求める陳情	(継続審議)
陳情第88号の2	沖縄学生会館の閉館に関する陳情	(継続審議)
陳情第94号	新学習指導要領理科の実現へ向けての環境整備に関する陳情	(継続審議)
陳情第95号	沖縄学生会館の再建に関する陳情	(継続審議)
陳情第105号	サッカー専用スタジアムの早期建設に関する陳情	(継続審議)
陳情第106号	県立高等学校編成整備実施計画に関する陳情	(継続審議)
陳情第110号の2	公私の格差是正と制度等に関する陳情	(継続審議)
陳情第112号	特別支援教育のさらなる推進に関する陳情	(継続審議)
陳情第117号	沖縄学生会館の再建を求める陳情	(継続審議)
陳情第122号の3	県がワーキングプアをなくす先頭に立ち、非正規等の待遇改善を求める陳情	(継続審議)
陳情第132号	環境教育でEMを活用することに関する陳情	(継続審議)
陳情第133号	沖縄県の学校施設の地震対策や湧水対策に関する陳情	(継続審議)
陳情第137号	沖縄県立美術館の「展示拒否問題」に関する陳情	(継続審議)
陳情第138号	沖縄県立博物館・美術館の大浦信行作品展示拒否事件に関する陳情	(継続審議)
陳情第142号	「30人以下学級」完全実現のための陳情	(継続審議)
陳情第145号	県立久米島高等学校園芸科の存続に関する陳情	(継続審議)
陳情第160号	「大浦湾チリビシのアオサンゴ群集」の天然記念物指定に関する陳情	(継続審議)
陳情第178号	次世代育成支援対策後期行動計画策定に対する陳情	(継続審議)

○ 米軍基地関係特別委員会において、以下の請願及び陳情の審査が行われた。

(1) 請願・陳情審査（教育委員会関係）

・継続請願・陳情（2件）

請願平成20年第1号 新基地建設に関する請願 (継続審議)

陳情平成20年第89号 普天間飛行場代替施設（新基地）建設事業にかかるアセス手続及び「環境現況調査」並びにキャンプ・シュワブ内における「造成」工事等に関する陳情 (継続審議)

○ 総務企画委員会において、以下の議案の審査が行われた。

(1) 予 算 (教育委員会関係)

甲第1号議案 平成21年度沖縄県一般会計補正予算（第3号） (原案可決) 多数

(2) 条 例 (教育委員会関係)

乙第1号議案 沖縄県職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例 (原案可決) 多数

乙第2号議案 沖縄県教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例等の一部を改正する条例 (原案可決) 全会一致

(3) 議決事項 (教育委員会関係)

乙第25号議案 沖縄県教育委員会委員の任命について (同意) 全会一致

※各委員会で審議された教育委員会関係議案等の本会議における処理状況(平成21年12月18日)

平成21年第5回議会認定第1号議案（平成20年度沖縄県一般会計決算の認定について）は、賛成多数で認定された。

甲第1号議案及び乙第1号議案は、賛成多数で原案のとおり可決された。

乙第2号議案は、全会一致で原案のとおり可決された。

乙第19号議案及び乙第20号議案は、賛成多数で可決された。

乙第25号議案は、全会一致で同意された。

関係請願及び陳情の審査の結果は、各委員会委員長の報告のとおり全会一致で決定された。